



株式会社ウィルズ

FY2024/2Q 決算説明資料

2024/08/14

FY2024/2Q エグゼクティブ・サマリー

連結売上高は堅調に推移、連結利益は期初計画通りで通期見込みには変更なし

連結売上高は、プレミアム優待倶楽部の既存顧客の株主優待ポイントの増加、統合報告書の制作をはじめとするサステナビリティソリューションの大幅伸長により、前年同期比105.3%
連結での各段階利益は、期初計画通りに推移し、通期見込みには変更なし。単独での各段階利益は、前年同期比、計画比ともにプラスでの着地

株主管理プラットフォーム事業は増収

プレミアム優待倶楽部の契約社数は、前期末から3社純増の93社まで拡大。売上高は、既存顧客の株主優待ポイントの増加、及び新規受注により前年同期比114.7%
サステナビリティソリューションは、大型案件の受注や上場企業を取り巻く開示ルールの変化を背景とした需要拡大により、前年同期比141.5%の大幅成長を実現

人材採用やベースアップなど、積極的な人材投資

給与のベースアップに加え、業務拡大に伴う積極的な人材採用に伴い、人件費が上昇したものの、コスト削減も併行し、営業利益の期初計画比では、連結で116.8%、単独で121.9%の上振れ。

決算概況

プレミアム優待倶楽部、及びサステナビリティソリューション（統合報告コンサルティング等）の伸長により、連結売上高は2,162百万円（前年同期比105.3%、計画比102.3%）、単独売上高は2,016百万円（前年同期比114.9%、計画比106.5%）。連結営業利益は、人材採用強化による人件費増で、498百万円（前年同期比100.4%、計画比116.8%）、単独営業利益は548百万円（前年同期比110.8%、計画比121.9%）となった。

	FY2023				FY2024									
	単独		連結		単独					連結				
	計画		実績		計画		実績			計画		実績		
	2Q	通期	2Q	通期	2Q	通期	2Q	計画比	前年同期比	2Q	通期	連結	計画比	前年同期比
(金額単位：百万円)														
売上高	1,754	3,879	2,054	4,480	1,892	4,364	2,016	106.5%	114.9%	2,113	5,000	2,162	102.3%	105.3%
売上原価	885	2,046	1,055	2,392	973	2,365	974	100.1%	110.1%	1,094	2,721	1,041	95.2%	98.7%
売上総利益	869	1,833	998	2,087	918	1,999	1,041	113.4%	119.8%	1,018	2,278	1,120	110.0%	112.2%
販売費及び一般管理費	374	905	502	1,172	468	999	493	105.2%	131.8%	591	1,272	622	105.2%	123.9%
営業利益	494	927	496	914	449	1,000	548	121.9%	110.8%	426	1,006	498	116.8%	100.4%
(営業利益率)	28.2%	23.9%	24.2%	20.4%	23.7%	22.9%	27.2%	—	—	20.2%	20.1%	23.1%	—	—
経常利益	493	925	496	911	450	1,000	555	123.2%	112.5%	425	1,002	504	118.4%	101.6%
親会社帰属当期純利益	335	510	337	506	312	666	397	127.0%	118.4%	287	668	345	120.2%	102.4%

セグメント、及び商品別概況（内部取引控除後）

内部取引控除後のプレミアム優待倶楽部の売上は、顧客当たりの販売単価の上昇により前年同期比116.0%、サステナビリティソリューションの売上は、サステナビリティ情報やTCFDの要請も相まって、大企業を中心に統合報告書の制作案件の引き合いが旺盛となり前年同期比141.5%と、それぞれ増収となった。一方、Web検索からのアクセスが減少したことやインフルエンサー売上の減少により、広告事業は前年同期比45.6%と減収となった。

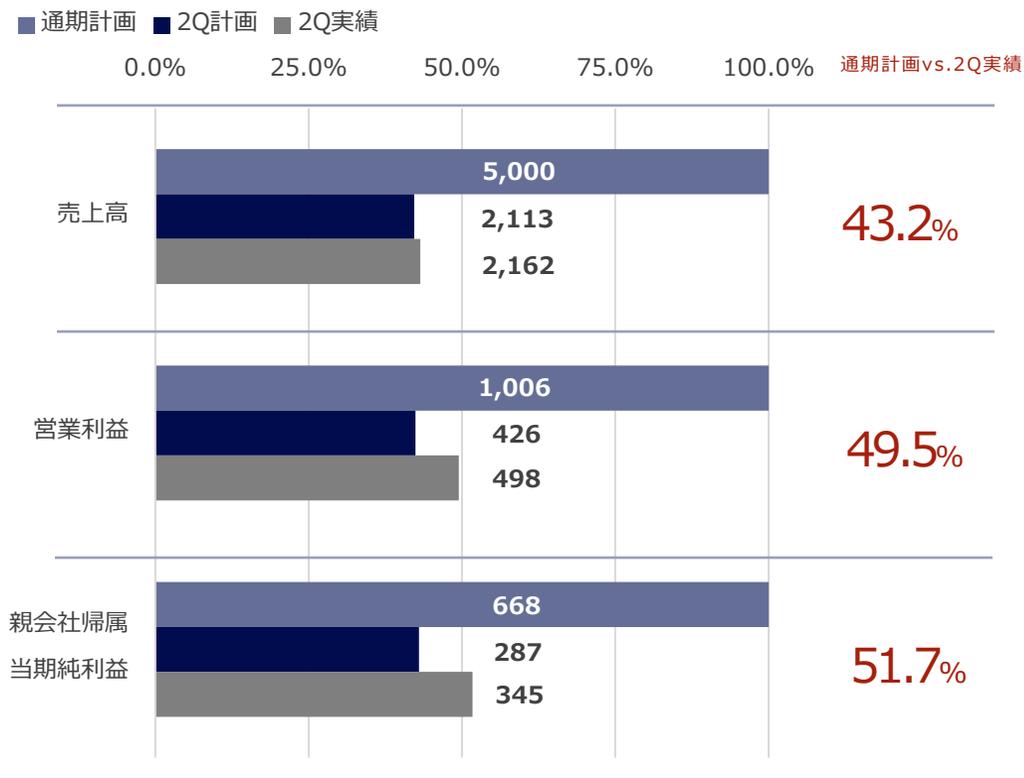
(金額単位：百万円)	FY2023	FY2024	前年同期比	
	2Q	2Q	差額	百分率
連結売上高	2,054	2,162	107	105.3%
1. 株主管理プラットフォーム事業	1,754	2,016	261	114.9%
①プレミアム優待倶楽部	1,427	1,635	207	114.6%
②IR-navi	161	170	9	106.1%
③サステナビリティソリューション	112	158	46	141.5%
④その他	54	51	▲ 2	95.2%
2. 広告事業	360	189	▲ 171	52.4%
①自社媒体Web広告	261	90	▲ 171	34.5%
②Web広告代理店及びアドバタイジングゲーム	72	72	0	99.9%
③その他	26	26	0	100.0%
営業利益	496	498	1	100.4%

(注) 本表では、グループ会社間の内部調整、及び内部取引控除後の金額を表示しております。

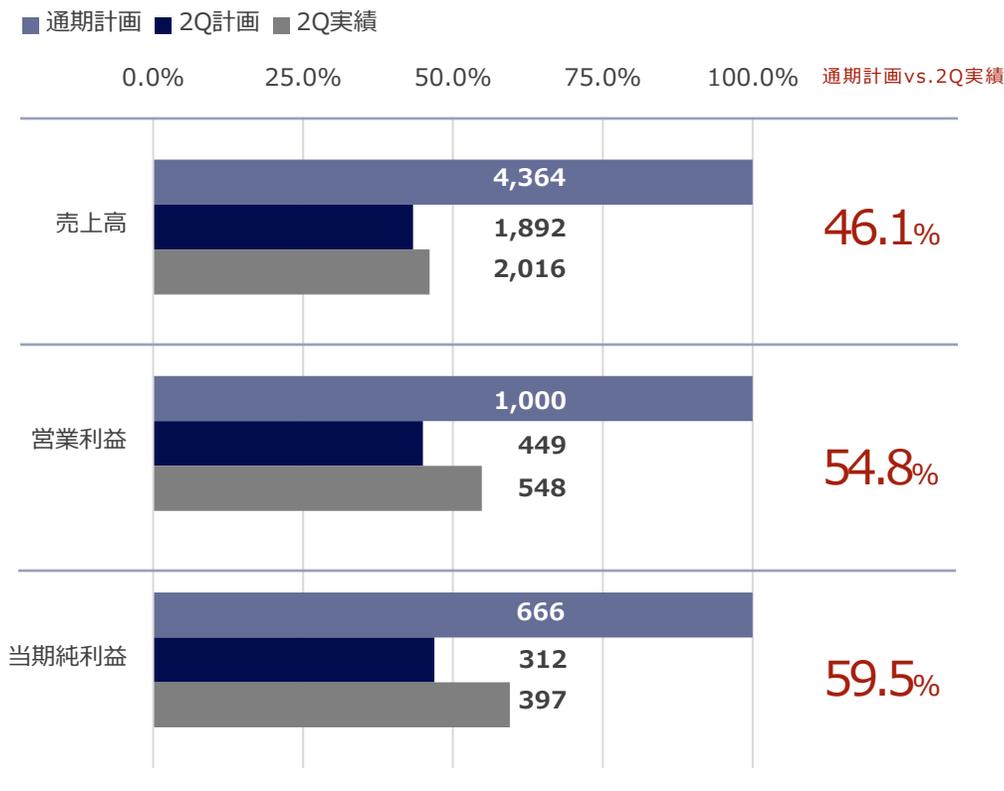
期初計画に対する業績進捗率（連結・単独）

連結売上高は、連結子会社における減収をプレミアム優待倶楽部、サステナビリティソリューションで吸収し、前年同期比105.3%。人材採用やベースアップなど積極的な人材投資を行ったことで販売費及び一般管理費が前年同期比で増加したが、連結営業利益は前年同期比100.4%で着地。

■ 連結業績進捗率



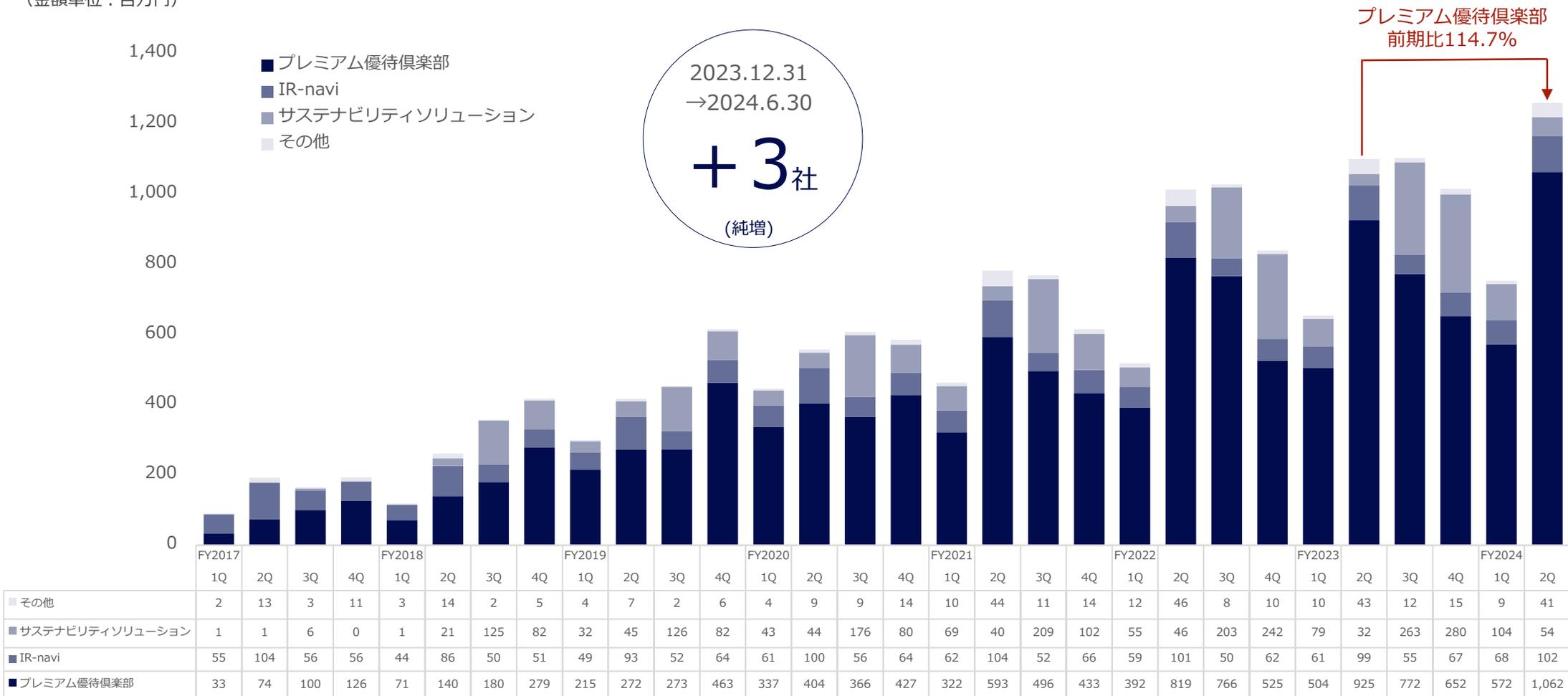
■ 単独業績進捗率



単独サービス別四半期売上高の推移

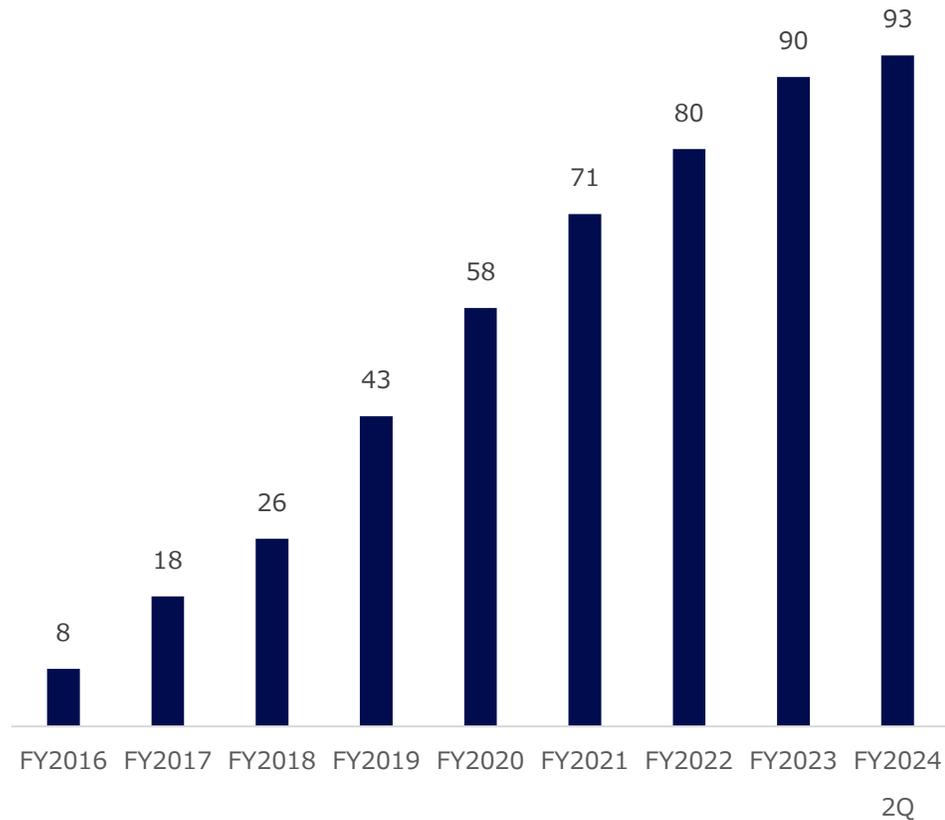
プレミアム優待倶楽部は、前期末から3社純増し、前年同期比114.7%と堅調に推移。サステナビリティソリューションは、サステナビリティ関連情報の開示やTCFDなどを背景に旺盛な需要により、前年同期比141.5%と大幅に成長。

(金額単位：百万円)



プレミアム優待倶楽部の顧客数推移

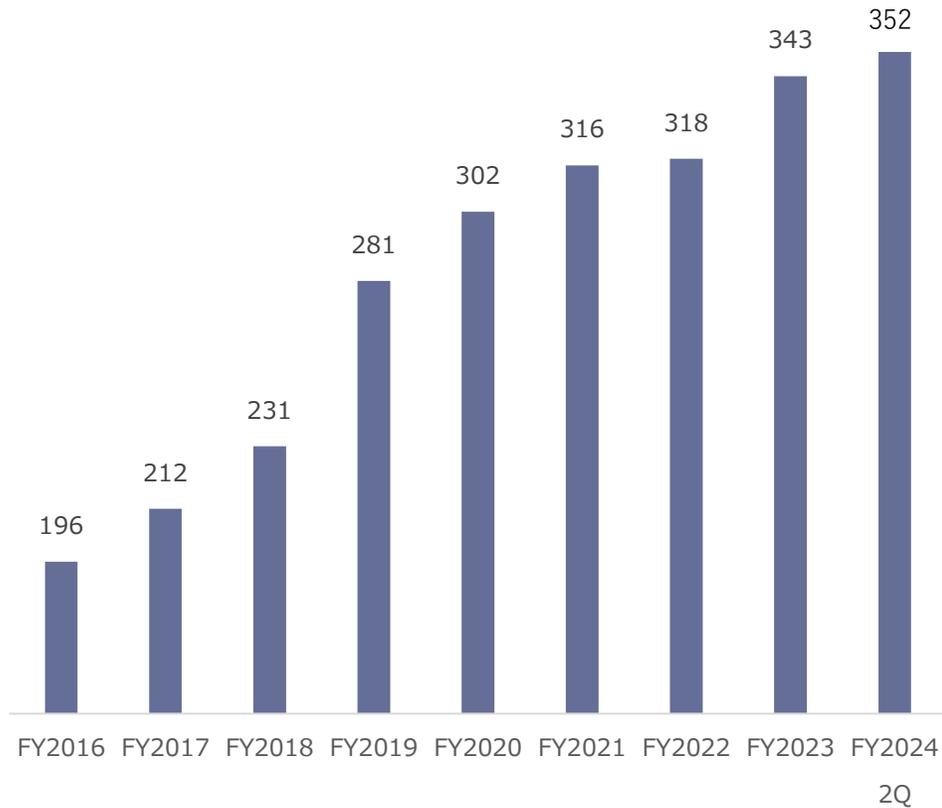
業績懸念先企業やTOB等による上場廃止に伴う解約があるも、大企業を中心に株主管理DX、流動性に課題のある企業からの需要も強く、前期末から顧客社数は3社純増し、93社となった。



プレミアム優待倶楽部の顧客数は、契約締結済みの顧客数のみカウントしております。その為、新設、廃止を含めた適時開示済みの顧客数とは異なる場合があります。

IR-naviの顧客数推移

IR-naviの顧客数は、IR-navi単体の顧客数による増加、プレミアム優待倶楽部導入企業が増加し、前期末から9社純増し、352社となった。



IR-naviの顧客数には、プレミアム優待倶楽部の顧客数が含まれております。IR-navi単体の顧客数は、259社です。

連結財政状況

	FY2023	FY2024/2Q	前期末との差額	主な要因
(金額単位：百万円)				
流動資産	2,795	3,107	311	—
現金及び預金	2,412	2,534	121	四半期純利益の増加
受取手形、売掛金及び契約資産	303	492	189	売上増加による債権の増加
有形固定資産	48	46	▲ 2	—
無形固定資産	581	623	41	システム開発ソフトウェア等取得及び償却、のれん償却
資産合計	3,662	4,035	372	—
流動負債	1,769	1,927	158	—
買掛金	333	506	173	仕入債務支払
短期借入金	266	303	37	—
1年以内返済長期借入金	23	22	▲ 1	—
未払法人税等	170	157	▲ 13	未払法人税計上
契約負債	634	677	42	—
固定負債	39	29	▲ 10	—
株主資本	1,850	2,072	221	当期純利益、配当金支払、他
負債・純資産合計	3,662	4,035	372	—

連結キャッシュフロー計算書

営業CFは、営業CFのキャッシュ創出力拡大により、340百万円のプラス
 投資CFは、定期預金の払戻による収入により、880百万円のプラス
 フリーキャッシュフロー(営業CF+投資CF)は、1,220百万円のプラス

(金額単位：百万円)	FY2023 (連結)	FY2024 2Q	備考
営業活動によるキャッシュフロー	947	340	税引前四半期純損益(504)、減価償却費(44)、のれん償却額(11)、貸倒引当金の増減額(0)、ポイント引当金の増加額(△は減少)(△3)、株主優待引当金の増加額(△は減少)(△6)、賞与引当金の増加額(△は減少)(△14)、役員賞与引当金の増加額(△は減少)(△21)、受取利息及び受取配当金(△7)、支払利息(2)、固定資産除却損(△は益)(0)、売上債権の増減額(△は増加)(△183)、棚卸資産の増減額(△は増加)(0)、仕入債務の増減額(△は減少)(172)、未払金の増減額(△は減少)(△3)、前受金の増減額(△は減少)(42)、未払消費税等の増減額(△は減少)(△24)、その他(△19)、利息及び配当金の受取額(7)、利息の支払額(△2)、法人税等の支払額(△160)
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 1,246	880	定期預金の払戻による収入(1,000)有形固定資産の取得による支出(△1)、無形固定資産の取得による支出(△93)、会員権の取得による支出(24)
フリーキャッシュフロー	▲ 298	1,220	—
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 354	▲ 98	短期借入金の純増減(△は減少)(37)、長期借入金の返済による支出(△11)、配当金の支払額(△124)
現金及び現金同等物の増減額	▲ 652	1,121	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,065	1,412	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,412	2,534	—

自己株式の取得について

2024年8月6日開催の臨時取締役会において、以下の通り、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を行うことを決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、株価水準とキャッシュアロケーションの状況に鑑み、資本効率向上を図り、市場環境、及び経営環境の変化に応じた機動的な資本政策を遂行することを目的に自己株式を取得していくことを基本方針としております。

この度、当社の上記基本方針に基づいて、自己株式の取得を行うことといたしました。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 : 当社普通株式
- (2) 取得する株式の総数 : 621,000 株 (上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.00%)
- (3) 株式の取得価額の総額 : 300 百万円 (上限)
- (4) 取得時期 : 2024年8月15日~2024年12月30日
- (5) 取得の方法 : 東京証券取引所における市場買付け
(自己株式取得に係る取引一任契約に基づく市場買付け)

(ご参考) 2023年12月31日現在の自己株式の保有状況
発行済株式総数(自己株式除く) : 20,713,207 株
自己株式数 : 341,193 株



生成AIを活用した海外投資家向けIR動画コンテンツ制作を目的とした スターティアホールディングス株式会社との業務提携

- 1 生成AIを活用した上場企業の海外向けIR動画コンテンツ制作サービスの提供
- 2 当社IR-naviシステムへのサービス組み込みの検討
- 3 相互顧客紹介、営業協力体制構築、及び販売代理

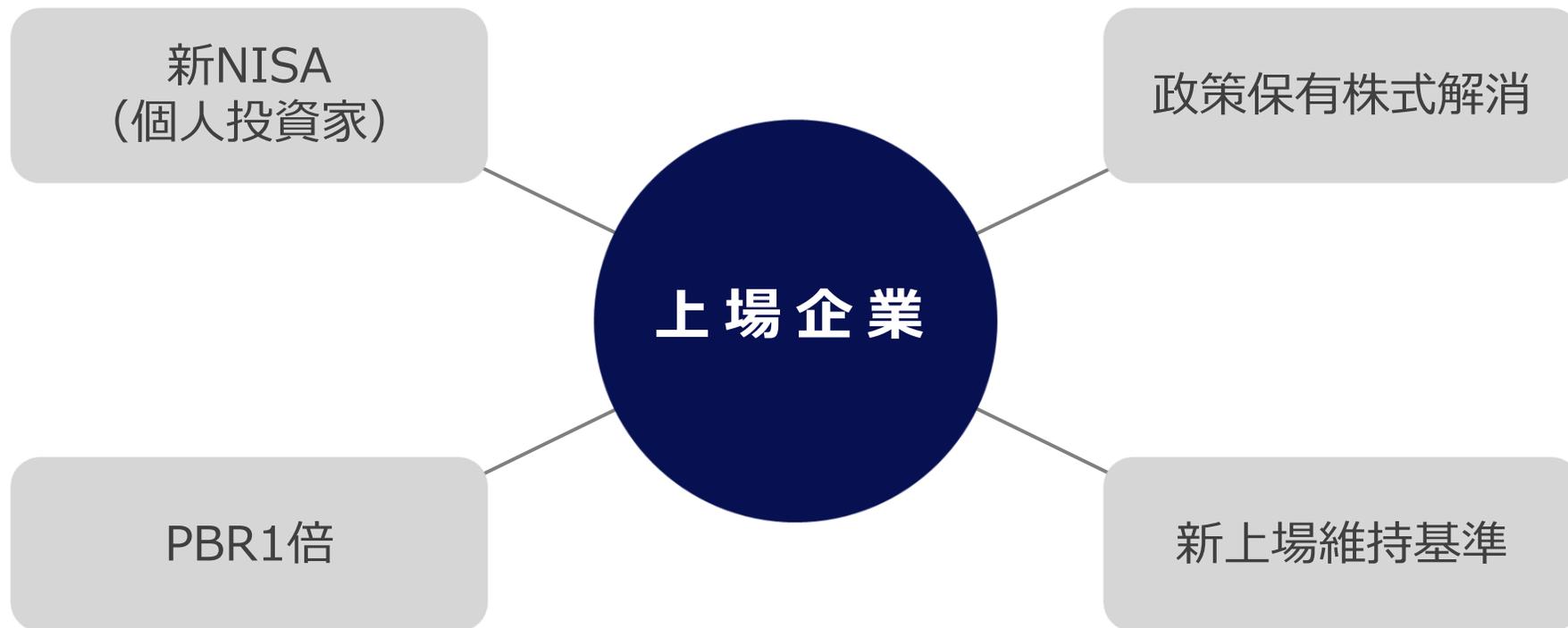
プレミアム優待倶楽部の収益基盤の拡大・強化を目的に 全酒類販売免許を持つ株式会社原徳太郎商店を子会社化

- 1 プレミアム優待倶楽部を通じた全酒類の全国販売が可能に
- 2 商品ラインナップの拡充による会員の満足度向上
- 3 プレミアム優待倶楽部PORTALでの酒類販売の機会創出

上場企業を取り巻く環境の変化と ウィルズのポジショニング

上場企業を取り巻く環境の変化

上場企業とその株主を取り巻く環境に大きな変化が生じている。特にNISAによる個人投資家の存在感の増大、政策保有株式の解消。この2つはさらに日本の株式市場で加速するであろう動きだが、これらはウィルズにとっては大きな追い風。



追い風①新NISAによる個人マネーの流入

新NISAによる個人投資家の影響力の増大について、特に大企業は個人投資家へのエンゲージメントを高めようとしている。プレミアム優待倶楽部は、株主ポストのようなコミュニケーション機能を充実化させており、企業からの需要が非常に高まっている。

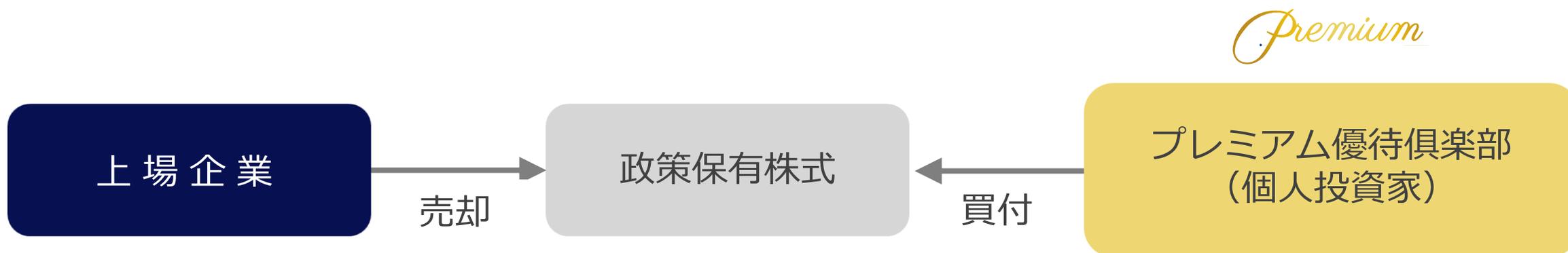


エンゲージメント強化

- 株主プロフィール情報の把握
- 株主へのメール配信やオンライン説明会
- 株主へのアンケート機能
- 株主による電子議決権行使機能 (WILLsVote)
- 株主へのポイント付与によるインセンティブの活用

追い風②大企業の政策保有株式の解消

大企業による政策保有株式の解消、個人投資家の存在感が拡大。
プレミアム優待倶楽部は数十万人の会員を抱えており、
こちらにも企業からの需要が高まっている。



政策保有株式の解消背景

- 政策保有株式残高60兆円（2024年3月期末時点）
- コーポレートガバナンス・コードの改訂
- 東京証券取引所の新上場維持基準
- 資本効率性の改善

プレミアム優待倶楽部は、マクロ景況感に影響を受けない、
今後の需要拡大が期待できるサービス

新NISA
(個人投資家)

政策保有株式の解消

2つのドライバーはマクロ景況感に関係なく
日本の上場企業が取り組まなければならない問題。

上場企業

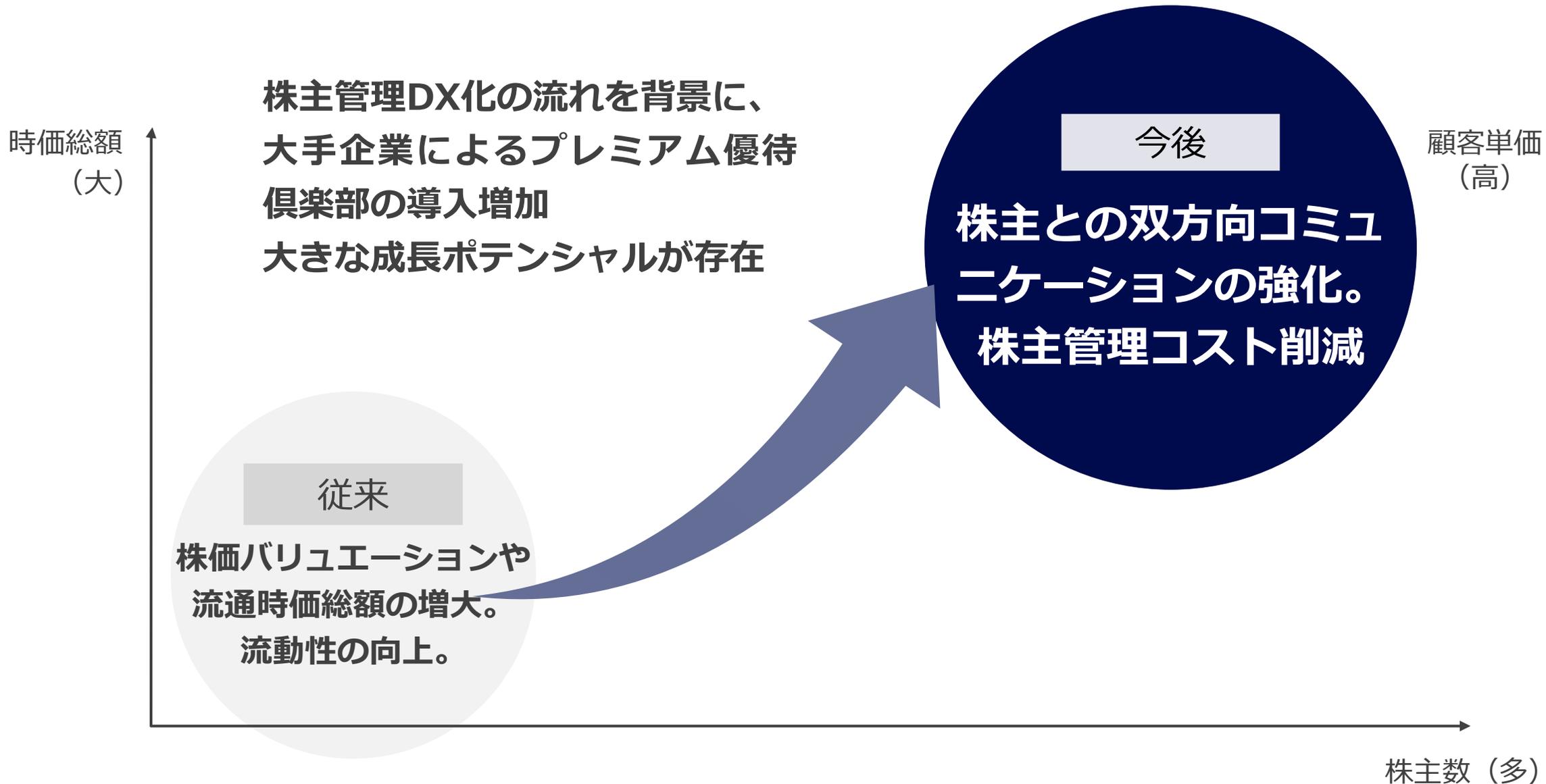
プレミアム優待倶楽部は、
その問題に即応するプラットフォーム。

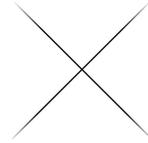
プレミアム
優待倶楽部

プレミアム優待倶楽部 料金体系イメージ

	スモールキャップ企業 優待ポイント型	ラージキャップ企業 株主管理DX型
株主数	2千人～5万人未満	5万人以上～90万人
プラットフォーム費用	株主数に連動（数百万円）	株主数に連動（数千万円）
電子管理費用	株主数に連動（数十万円）	株主数に連動（数百～数千万円）
ポイント費用	株主数に連動	—
合計	1,000万円～3,000万円	3,000万円～1億円

株主管理DX化の流れによる顧客層の変化





JAPAN AIRLINES

「個人株主とのコミュニケーションチャネルの刷新による エンゲージメント強化」を目的として、プレミアム優待倶楽部を導入

- 1 情報発信の強化：プラットフォームの一元化、電子メール配信
- 2 双方向コミュニケーションの強化：アンケート、ご意見・ご要望の収集
- 3 デジタルならではのコンテンツ提供：株主割引券のWEB受取機能など

情報発信の強化

登録情報の確認・変更 よくあるご質問 お問い合わせ ログアウト

JAPAN AIRLINES JAL株主さま専用サイト

ホーム 株主割引券 キャンペーン イベント コンテンツ 株主ポスト 株価・業績情報

ようこそ！
ウィルスタロウさま
株主ポストに到着メッセージはありません。

株主ポスト

株主割引券
株主割引券がWebでお受け取りいただけます。

キャンペーン
旅行商品割引（2024年11月公開予定）や期間限定のお得なキャンペーンがご利用いただけます。

ご意見・ご要望
ご意見・ご要望をお聞かせください。

株主ポストからのお知らせ

2024.05.17
アンケートご回答のお願い<回答済み>

2024.05.17
第75期定時株主総会 事前質問受付

「株主ポスト一覧」ページへ

航空券のご予約はこちら

カレンダー
2024年
05月31日（金）
第75期定時株主総会
2024年6月18日（火）
詳しくはこちら
～議決権行使で「Life Statusポイント」がたまります～

「株主ポスト一覧」ページへ

株価情報

JAPAN AIRLINES JAL株主さま専用サイト

ホーム 株主割引券 キャンペーン イベント コンテンツ 株主ポスト 株価・業績情報

ホーム / 株主ポスト一覧

株主ポスト一覧

2024年05月17日
> ● アンケートご回答のお願い<回答済み>

2024年05月17日
> ● 第75期定時株主総会 事前質問受付

2024年05月17日
> ● 第75期定時株主総会 招集通知

アンケートご回答のお願い

当社では、株主総会のライブ配信、株主優待制度などに関して、株主の皆さまのご意見を伺い、今後の経営とIR活動に反映させていきたいと考えております。つきましては、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。なお、アンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で200名様にAmazonギフトカード（Eメールタイプ）1,000円分を進呈いたします。

当選者の発表は、当選通知メールをもって代えさせていただきます（2024年7月下旬頃を予定）。本サイトを退会された場合には、抽選の対象外となりますので、予めご了承ください。（全17問、所要回答時間5分）

※本キャンペーンは株式会社ウィルズによる提供です。
本キャンペーンについてのお問い合わせはAmazonではお受けしておりません。
株主さま専用サイトヘルプデスク【0120-763-393】までお願いいたします。
※Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

回答内容の確認 >

Before 紙受取



イメージ

After Web受取

JAPAN AIRLINES JAL株主さま専用サイト

ホーム 株主割引券 キャンペーン イベント コンテンツ 株主ポスト 株価・業績情報

ホーム / 株主割引券

株主割引券

- 株主割引券のWeb受取は、会員登録時または登録情報の変更で、Web受取を希望された株主さまを対象としております。
- 受取方法の変更をご希望される株主さまは、期限までに「登録情報の確認・変更」より、お手続きください。詳しくは、よくあるご質問「株主割引券のWeb受取について」をご参照ください。
- 発行済み株主割引券（郵送・Web受取ともに）の受け取り方法の変更はできません。

株主割引券

Web受取の反映は、次回基準日（2024年9月末日）分の株主割引券からとなります。

発行基準などについては「株主優待のご案内」をご覧ください。

株主管理のDX化事例紹介

日清食品ホールディングス プレミアム優待倶楽部

よくあるご質問 お問い合わせ ログイン 会員登録

トップ 優待商品と交換 株主ポスト 株主・投資家情報 (IR)

優待商品を見る

会員登録

ログイン

日清食品ホールディングス プレミアム優待倶楽部
優待コースに応じて、ご優待商品と交換!

まずは会員登録

優待コースが決定

優待商品と交換

本サイトから登録をお願いいたします

保有株式数・保有期間に応じて優待コースが決定

優待コースのラインナップから優待商品と交換

日清食品グループ

日清食品グループのウェブサイト。製品情報をはじめ、CMやキャンペーンなどの情報が満載です。

いでみつコネクト

株主様専用WEBサイト

ホーム 株主ポスト いでみつルーム 株価・業績情報

「いでみつコネクト」会員登録メリット

- 1 最新ニュースなどのタイムリーなお届け
- 2 株主優待・株主様限定体験イベントへのご参加
- 3 株主様限定コンテンツのご利用
- 4 株主総会・社長登壇イベントライブ配信のご視聴

株主の皆様とのより良いコミュニケーションを目指してまいります

新規会員登録 ログインページ

「IRカレンダー」ページへ

2024年 05月30日 (木)

株主様限定記事 Voice of いでみつー現場にコネクト! Interview

味の素株式会社 株主様専用 WEB サイト

ホーム 優待品・寄付のお申込み イベント 株主ポスト 株主ルーム 株価・業績情報

株主の皆様とのより良いコミュニケーションを目指してまいります

新規会員登録

ログインページ

「IRカレンダー」ページへ

株主ポストからのお知らせ

味の素株式会社・プレミアム優待倶楽部へご入会いただいた株主・個人投資家の皆様へ向け、お知らせやトピックスなどを配信しています。

会員登録済みでない方は「新規会員登録」ページへ

会員登録済みの方は「ログイン」ページへ

株主情報

現在値 5,736.0

前日比 +24.0 ↑

株主情報

味の素株式会社

日本ハム株式会社・プレミアム優待倶楽部

ホーム 優待品・寄付のお申し込み イベント 株主ポスト

たんぱく質を、もっと自由に。

Nipponham Group Vision 2030

会員登録していただく

- インターネットからご優待品のお申し込みが可能です!
- ニッポンハムグループの様々な情報をタイムリーにお届けします!
- 株主様だけのイベントへのお申し込みが可能です!
- 会員登録「株主様向けセット商品」販売!

株主の皆様とのより良いコミュニケーションを目指してまいります

日本ハム株式会社・プレミアム優待倶楽部へご入会いただいた株主・個人投資家の皆様へ向け、お知らせやトピックスなどを配信しています。

2024年6月5日

株主情報

ディスクレーム:本資料の取り扱いについて

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。
- 当社株式へ投資される際は、投資家ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。
- 次回の「事業計画及び成長可能性に関する事項」の開示は、2024年12月期 定時株主総会（2025年3月下旬を予定）時までに行います。

